



新生徒会活動の様子

新生徒会が活動を始めて約1か月が過ぎました。毎朝のあいさつ運動に加え、それぞれの専門部が活動を始めました。今回は、これまでと特に変化が見られるようになった活動をお知らせします。

あいさつ運動の変化



1つ目は、あいさつ運動の様子が変わりました。

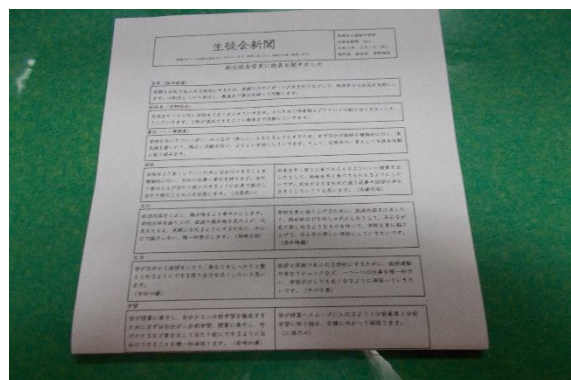
生徒会の役員は、登校してくる生徒たちが正門であいさつをする前に、まず「おはようございます」と明るく声をかけます。その後、登校の生徒があいさつをして正門から入っています。その後、少し離れた場所に立っている1年生の生活部の生徒は、生徒玄関近くで門から進んでくる生徒にあいさつをしています。これに対して、すぐに「おはようございます」と返すことができる生徒がいます。しかし、中には黙って通り過ぎていく生徒もいます。いつでも、どこでも自然とあいさつができる生徒、ことばを発することができる生徒に成長してほしいと願っています。

生徒会新聞の発行

2つ目は、生徒会新聞の発行です

第1号が2月1日（木）に発行され、役員11名の抱負が記載されていました。会長・副会長・書記の3名は、学校全体に目を向けた内容、専門委員長・副委員長は、それぞれの専門部で取り組んでいきたいことが盛り込まれています。役員活動の様子や考えを、多くの生徒に発信することはとても大事なことです。

集会の場だけでなく、文章として残し、伝えることは良い活動ですので、今後の内容も楽しみです。



お知らせ

学校のホームページに、【R6 生徒会活動】の欄があります。そこには、生徒会活動の様子を写真で掲載しています。ホームページの性質上、写真は不鮮明なものしか掲載できませんが、ご覧ください。

「笑顔の日」の取組



3つ目は、「笑顔の日」の取組です。

生徒会長は公約に「日本一笑顔と元気にあふれる学校」を掲げ、「笑顔の日」を昼休みに設定し、全校生徒が交流できる企画を他の役員と一緒に考えています。

2日（金）は、その第1回として翌日の節分とからめ、全校生徒が交流する活動を行いました。当日の朝生徒は自分自身の改善したい部分や弱い部分を「鬼カード」に記入しました。昼休みに体育館に集合して、作成した「鬼カード」が貼ってある紙に向けて、各個人が今の自分を乗り越えるために、「鬼は外、福は内」と声を出しました。その後は、豆（袋入りの豆）を皆で食べて終わりました。

この取組では、各自が現在の自分の姿を自覚し、少しでも改善できればという思いも含まれているのかもしれない。



このように、わずか1か月間で新しいことに取り組んでいる生徒会の活動の様子から、大きな意欲とチャレンジ精神がうかがえ、大変感心しました。

生徒会活動は、役員が中心となって進めていきますが、深堀中の生徒一人一人が生徒会の構成メンバーです。そのため、よりよい学校作りのために活動している趣旨をよく理解し、このような企画に参加する側も協力し、役員と一緒に自分たちの手で学校を活性化していく努力をしてほしいと思います。